

科目名	英語 1 G					単位	1.0
担当教員	高橋 妙子						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	3205

●授業のテーマ

基礎を固め、総合的英語力向上を目指します。

●到達目標

高校までに習って来た文法を確認しながら、応用力を身につけます。
簡単な内容を英語でコミュニケーションをとれるようにします。

●学習内容(授業概要)

テキスト以外にも、適宜、音声教材を使ったり、季節に合わせた Activity を取り入れ、欧米のビデオや英語の歌などを使用して、生きた表現に慣れるようにします。
また、副教材として「大学生のための英語構文・文法完全理解ハイギア」を使います。英語圏の日常生活に頻繁に使われるフレーズを、使われる状況を把握しながら少しずつ覚え、毎週 Quiz で確認します。

●学習内容(授業計画)

1. Orientation : 自己紹介など
2. Unit 1 : Introductions : 現在形の文 Yes/No 疑問文
3. Unit 1 : Expansion : 職業に関する語彙
4. Unit 2 : What a life! : 3人称単数現在の文 Wh 疑問文
5. Unit 2 : Expansion : 時の表現 日常に関する語彙
6. Unit 3 : Free time : 助動詞 Can
7. Unit 3 : Expansion : like ~の表現
8. Review 1 (Unit 1~3 復習テスト)
9. Unit 4 : Places : There is / are の文
10. Unit 4 : Expansion : 近隣の施設に関する語彙
11. Unit 5 : Getting Around : 現在形の文の応用 (1)
12. Unit 5 : Expansion : 道案内に関する語彙
13. Unit 6 : Shopping : 現在形の文の応用 (2)
14. Unit 6 : Expansion : 日用品に関する語彙
15. Review 2 (Unit 4~6 復習テスト)

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：毎回、大学生のための英語構文・文法完全理解ハイギア」の指定された範囲のフレーズを覚えてくこと。

(授業開始時間に小テストを毎回実施予定)

事後学習：毎回の授業で習ったフレーズや単語を、必ず覚えてくこと。

(Unit を3つ終えるごとに、復習テストを予定)

●成績評価方法・基準

出席・Activity・Group Work	30%
PHRASE QUIZ（小テスト）	30%
Review Test（復習テスト）	40%

●テキスト（必携）

《No.1.》書籍名：Breakthrough PLUS 1、著者名：Miles Craven、出版社：MACMILLAN

《No.2.》書籍名：大学生のための英語構文・文法完全理解ハイギア、著者名：佐藤誠司、出版社：南雲堂

●参考文献／その他

毎時間、必ず英和辞書（電子辞書OK）を持参すること。

（スマートフォン、携帯の辞書不可）

●履修上の注意

与えられた課題と、復習はしっかり行って下さい。

授業中のActivity やグループワークには、積極的に参加して下さい。

辞書なしでは、受講できません。